

台風第14号 説明会



この資料は、9月16日9時の予想資料を用いた説明会資料です。最新の気象情報は、気象台ホームページから確認ください。

令和4年9月16日
高知地方気象台

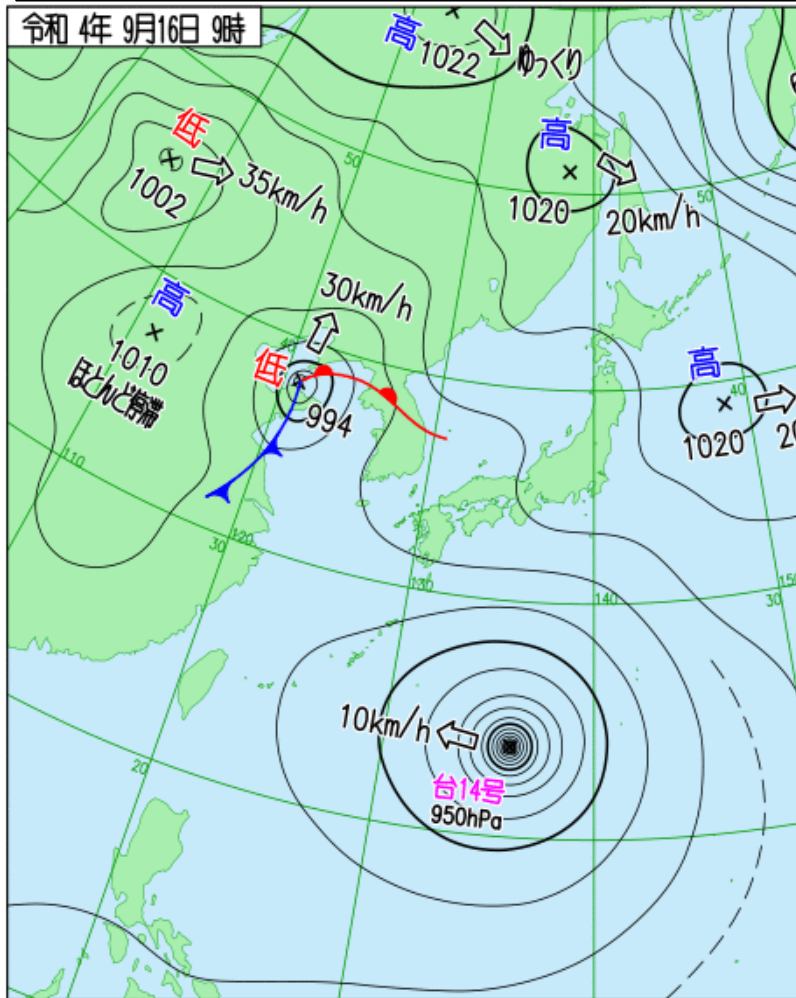
高知県への影響（16日11時現在）

- ✓ 19日頃に、高知県に最も接近し、**暴風**となる可能性がある
- ✓ 17日は大しけとなり、18日から19日にかけて**猛烈なしけ**となる
- ✓ 18日から19日にかけて、台風本体や台風周辺の発達した雨雲の影響で、**広い範囲で大雨**となる見込み
- ✓ 台風の動きが遅くなる可能性があり、風、波の影響が長引き、**降水量がさらに増える**
- ✓ **うねりを伴った高波に厳重に警戒**
- ✓ **土砂災害、浸水害、河川の増水や氾濫、暴風に警戒**

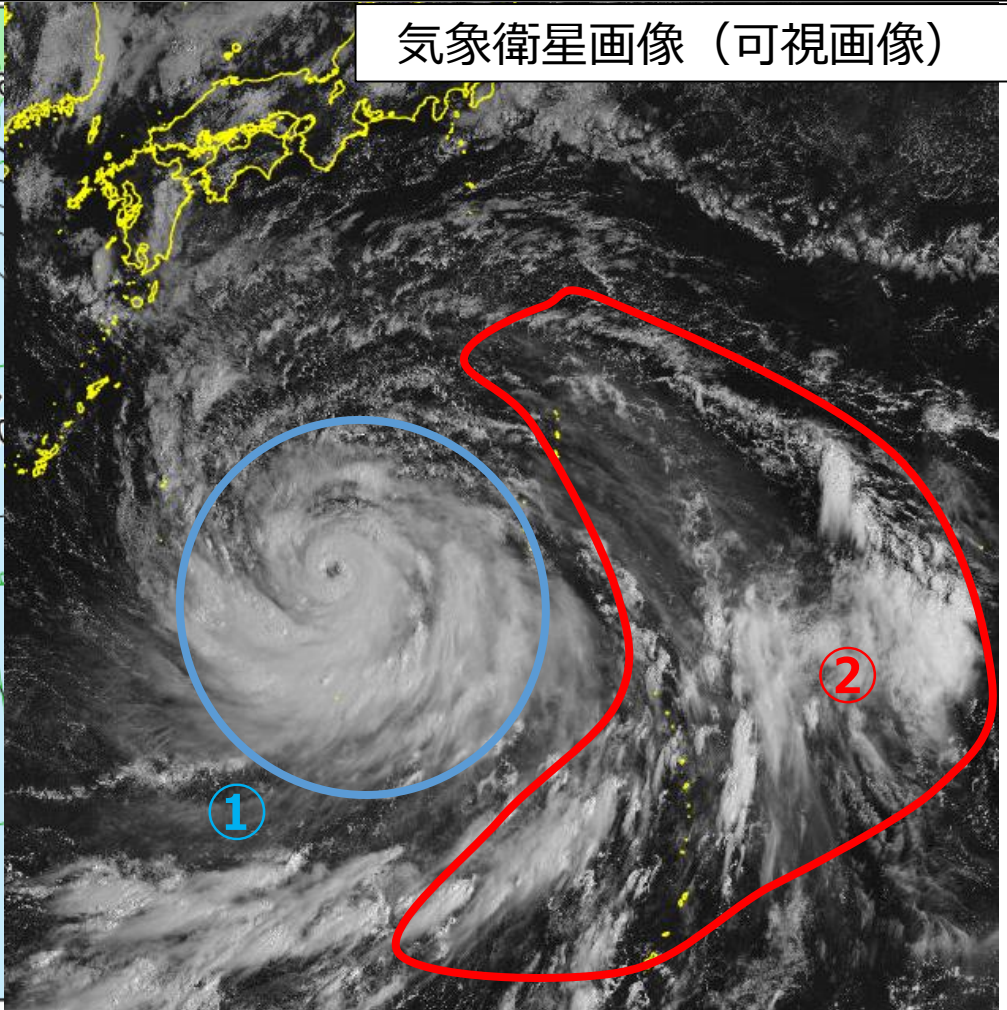
地上天気図と気象衛星画像

16日09時現在

令和4年9月16日 9時



気象衛星画像（可視画像）



① 台風第14号の雲域

② 台風本体の東側に広がる雲域

高知地方気象台

台風第14号の進路予想

16日09時現在

日時
中心気圧
最大風速

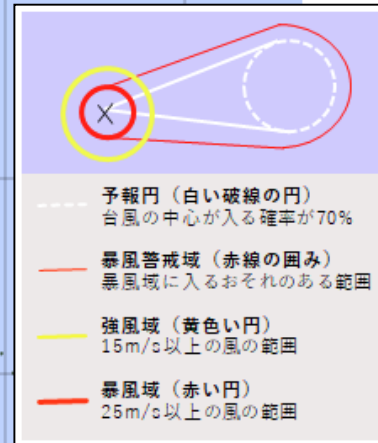
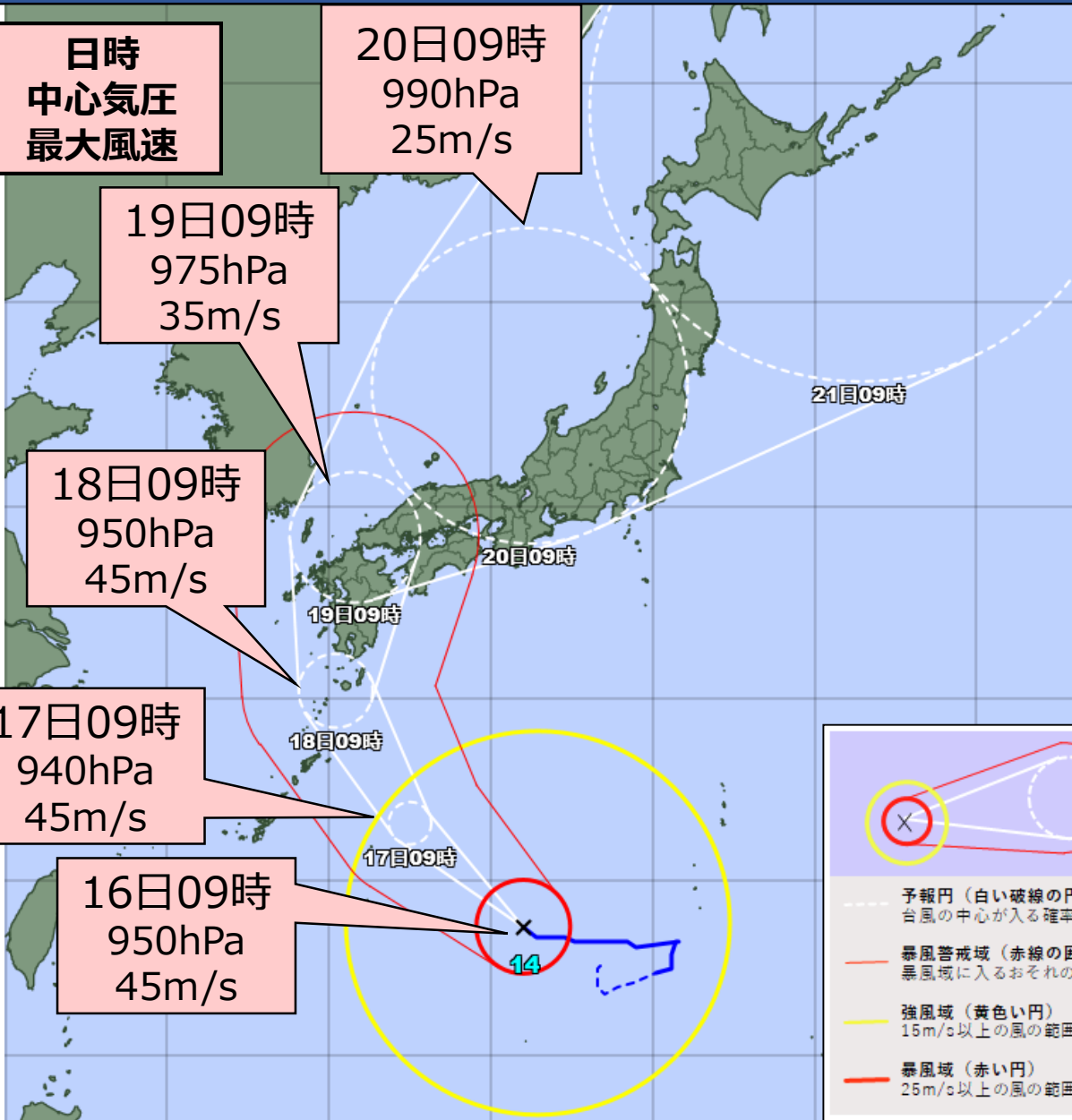
20日09時
990hPa
25m/s

19日09時
975hPa
35m/s

18日09時
950hPa
45m/s

17日09時
940hPa
45m/s

16日09時
950hPa
45m/s

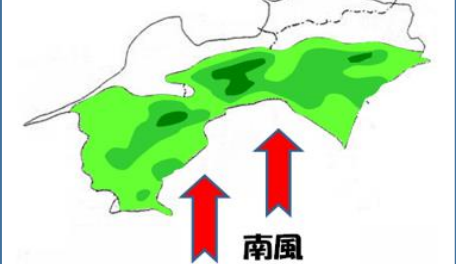


降水分布のイメージ

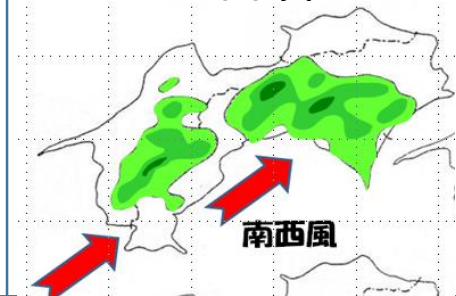
18日頃



18~19日頃



19日頃



【早期注意情報（警報級の可能性）】

高知県		警報級の可能性				
	種別	16日		17日	18日	19日
		夕方まで	夜～明け方	朝～夜遅く		
		12-18	18-06	06-24		
中部	大雨					
	暴風					
	波浪					
東部	大雨					
	暴風					
	波浪					
西部	大雨					
	暴風					
	波浪					

早期注意情報（警報級の可能性） [高]

 早期注意情報（警報級の可能性） [中]

16日11時現在

台風第14号 防災シナリオ

★:警報発表のタイミング ★:注意報発表のタイミング ★:情報発表のタイミング			17日								18日				19日
			0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時	0-24時
			未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く					
台風最接近															
大雨(浸水) (ミリ)	西部		20	30	30	30	50	50	40	40					
	中部		10		30	30	30	30	30	30					
	東部		20	30	30	30	50	50	40	40					
大雨(土砂)	西部														
	中部														
	東部														
洪水	西部														
	中部														
	東部														
風 (メートル)	西部	陸上				12	12	12	13	13					
		海上				15	15	15	18	18					
	中部	陸上						12	12	12					
		海上						15	15	15					
	東部	陸上				12	12	12	12	12					
		海上				15	15	15	15	15					
波浪 (メートル)	西部		5	5	6	6	6	7	8	8					
	中部		4	5	5	5	6	6	6	7					
	東部		4	5	5	5	6	6	6	7					
雷	全域			注	注	注	注	注	注	注					
高潮 (メートル)	西部														
	中部														
	東部														

警報級 注意報級 最接近の時間帯

洪水警報を発表する可能性があります

龍巻などの激しい突風

16日11時現在

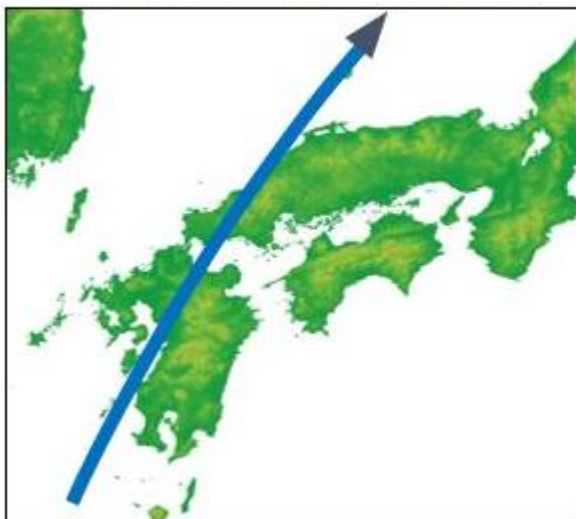
高知地方気象台

雨の予想

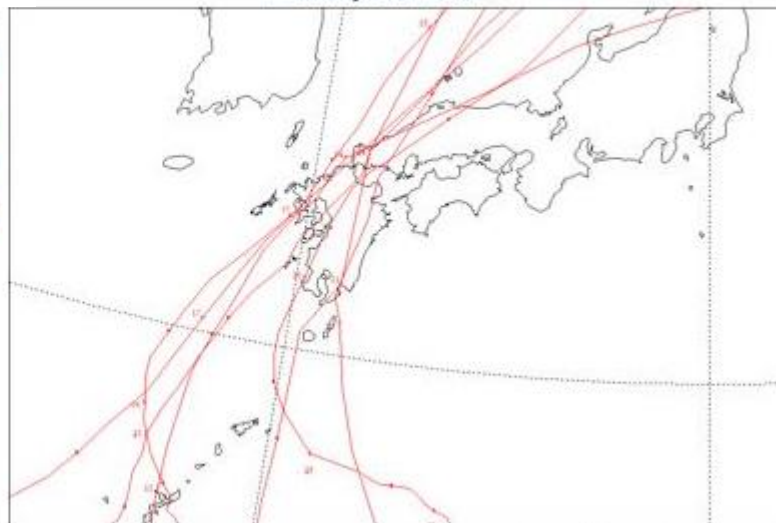
- 16日12時から17日12時までの24時間降水量（多い所）
中部60ミリ 東部80ミリ 西部100ミリ
- 17日12時から18日12時までの24時間降水量（多い所）
全域 200～300ミリ
その後、降水量はさらに増える見込みです。

【参考資料】

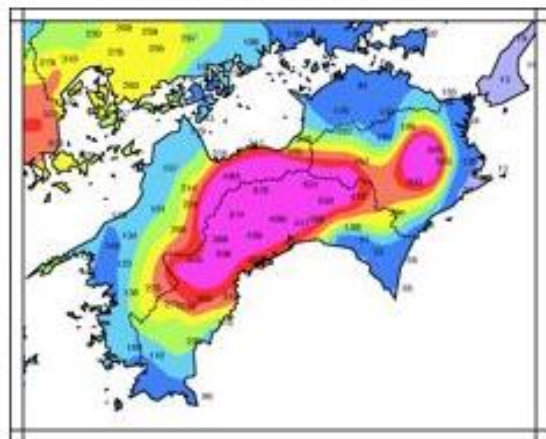
九州から中国地方を通過するコース



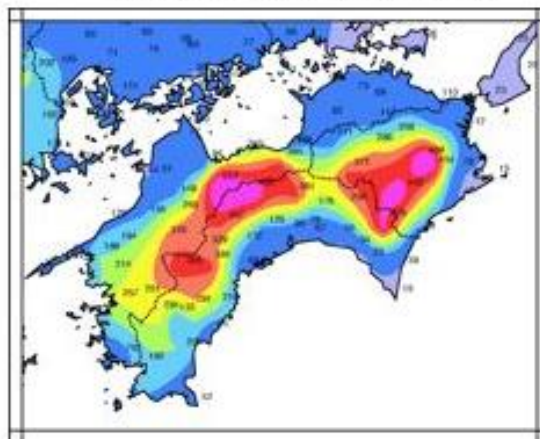
台風経路図



台風第5号 (1993年)



台風第16号 (2004年)



高知県への影響（16日11時現在）【再掲】

- ✓ 19日頃に、高知県に最も接近し、**暴風**となる可能性がある
- ✓ 17日は大しけとなり、18日から19日にかけて**猛烈なしけ**となる
- ✓ 18日から19日にかけて、台風本体や台風周辺の発達した雨雲の影響で、**広い範囲で大雨**となる見込み
- ✓ 台風の動きが遅くなる可能性があり、風、波の影響が長引き、**降水量がさらに増える**
- ✓ **うねりを伴った高波に厳重に警戒**
- ✓ **土砂災害、浸水害、河川の増水や氾濫、暴風に警戒**

台風の接近や大雨に備えて

- ✓ 大雨による土砂災害・洪水・低い土地の浸水をはじめ、自分のいる場所ではどのような災害が起こりやすいのかを予めハザードマップ等で確認し、台風が近づく前に早め早めの安全確保をお願いします。
- ✓ 海岸や増水した河川・用水路なども含め、**危険な場所には絶対に近づかない**ようお願いします。
- ✓ 気象台が発表する**警報・注意報など防災気象情報**に留意するとともに、**市町村の避難情報**に注意してください。
- ✓ 今後の台風の進み方によっては状況が変わってきますので、常に最新の情報を利用してください。

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください

台風情報

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon>

気象警報・注意報・土砂災害警戒情報

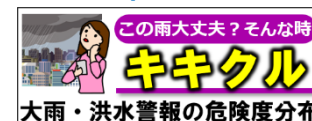
https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#lang=ja&area_type=offices&area_code=390000

指定河川洪水予報

https://www.jma.go.jp/bosai/flood/#area_type=offices&area_code=390000

キキクル（危険度分布）

https://www.jma.go.jp/bosai/#area_type=offices&area_code=390000&pattern=rain_level



気象情報

https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=390000&format=table

その他の情報は、気象庁ホームページをご覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

風の強さ

参考資料

平均風速 (m/s)	およその 時速	予報用語	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
10以上 15未満	～50km	やや強い 風	一般道路 の自動車	風に向かって歩きにくく なる。傘がさせない。	樹木全体が揺れ始 める。 電線が揺れ始める。	道路の吹流し の角度が水平 になり、高速運 転中では横風 に流される感 覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。	20
15以上 20未満	～70km	強い風		風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。 高所での作業はきわ めて危険。	電線が鳴り始める。 看板やトタン板が 外れ始める。	高速運転中 では、横風に流さ れる感覚が大 きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がは がれるものがある。 雨戸やシャッターが揺 れる。	
20以上 25未満	～90km	非常に強 い風	高速道路 の自動車	何かにつかまってい ないと立っていられな い。 飛来物によって負傷 するおそれがある。	細い木の幹が折れ たり、根の張ってい ない木が倒れ始め る。 看板が落下・飛散 する。 道路標識が傾く。	通常ので 速度で 運転するの が困 難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛 散するものがある。 固定されていないプレ ハブ小屋が移動、転倒 する。ビニールハウスの フィルム(被覆材)が広 範囲に破れる。	30
25以上 30未満	～110km						固定の不十分な金属屋 根の葺材がめくれる。 養生の不十分な仮設足 場が崩落する。	
30以上 35未満	～125km	猛烈な風	特急電車	屋外での行動は極め て危険。	多くの樹木が倒れ る。 電柱や街灯で倒れ るものがある。 ブロック壁で倒壊 するものがある。	走行中のトラッ クが横転する。	外装材が広範囲にわ たって飛散し、下地材が 露出するものがある。	40
35以上 40未満	～140km						住家で倒壊するものがある。 鉄骨構造物で変 形するものがある。	
40以上	140km～							50
								60

雨の強さ

参考資料

雨の強さと降り方

(平成12年8月作成)、(平成14年1月一部改正)、(平成29年3月一部改正)、(平成29年9月一部改正)

1時間雨量 (mm)	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10以上～ 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる	
20以上～ 30未満	強い雨	どしゃ降り				ワイパーを速くしても見づらい
30以上～ 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	傘をさしていてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロプレーニング現象)
50以上～ 80未満	非常に激しい雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)			水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる	傘は全く役に立たなくなる			

高潮の要因

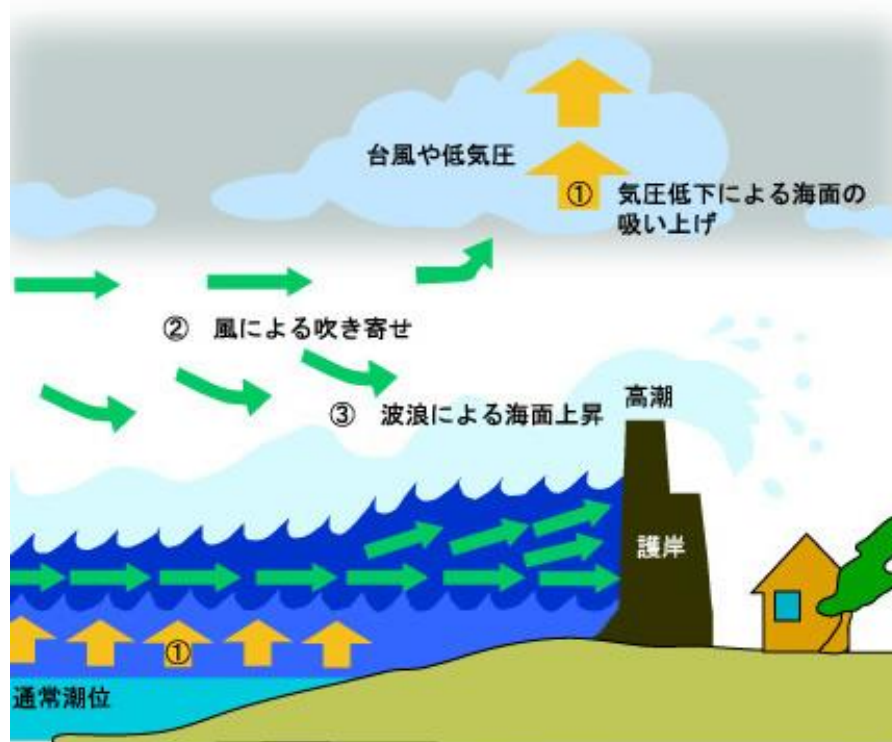
参考資料

台風による

- ①気圧低下により海面の上昇
- ②風による吹き寄せ
- ③波浪による海面の上昇

の相乗効果により高潮の可能性が高くなります。

特に台風の進行方向の右側では風も強くなり、海面の上昇が起きやすく、特にV字型の湾では奥に行くほど海面上昇が助長されます。



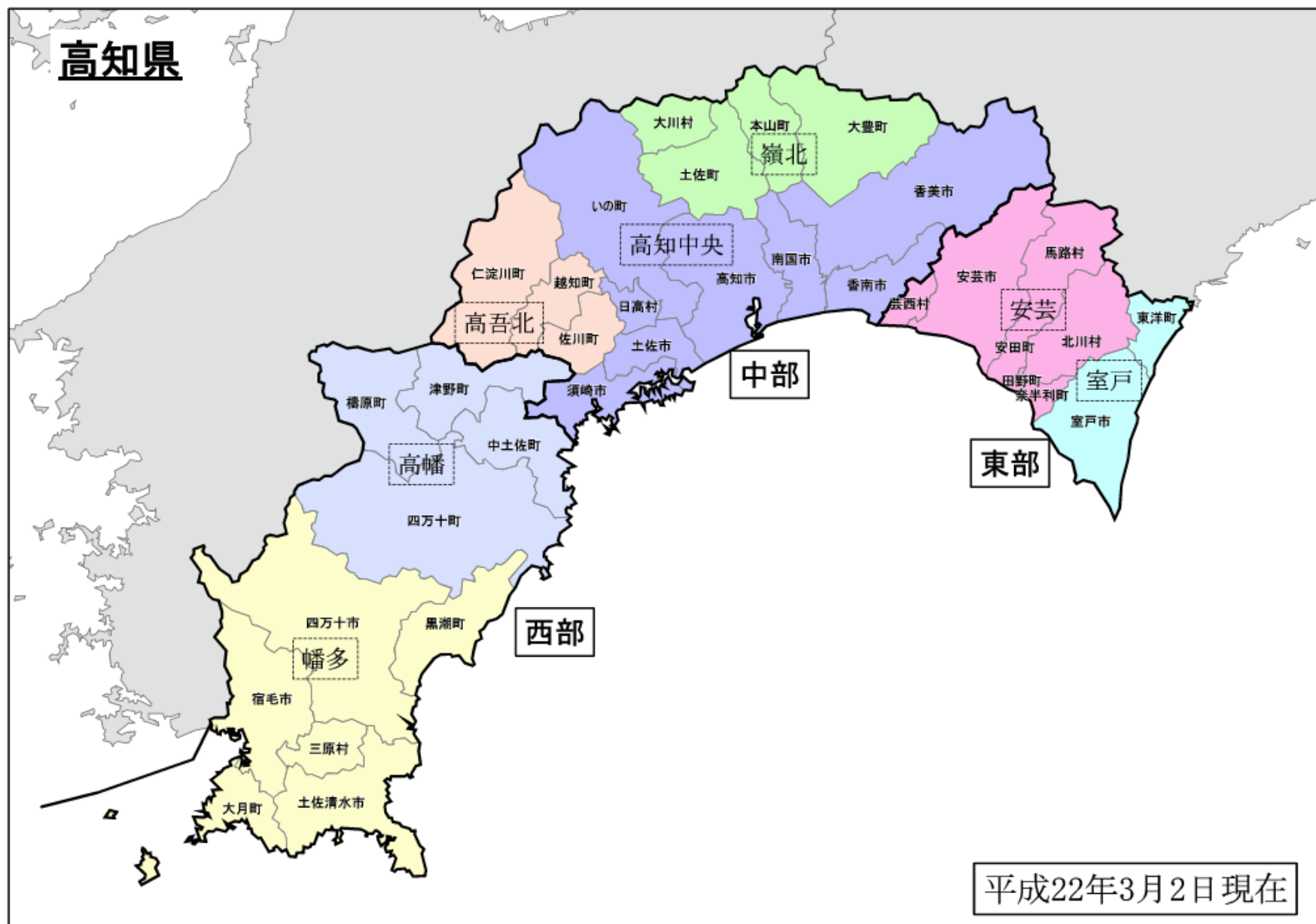
防災気象情報に用いる時間細分の用語

参考資料

天気予報では、1日を3時間ごとに区切って、表現しています。

時間帯	一日の時間細分		
00:00～03:00	未明	午前中	
03:00～06:00	明け方		
06:00～09:00	朝		
09:00～12:00	昼前	午後	日中
12:00～15:00	昼過ぎ		
15:00～18:00	夕方		夜
18:00～21:00	夜のはじめ頃		
21:00～24:00	夜遅く		

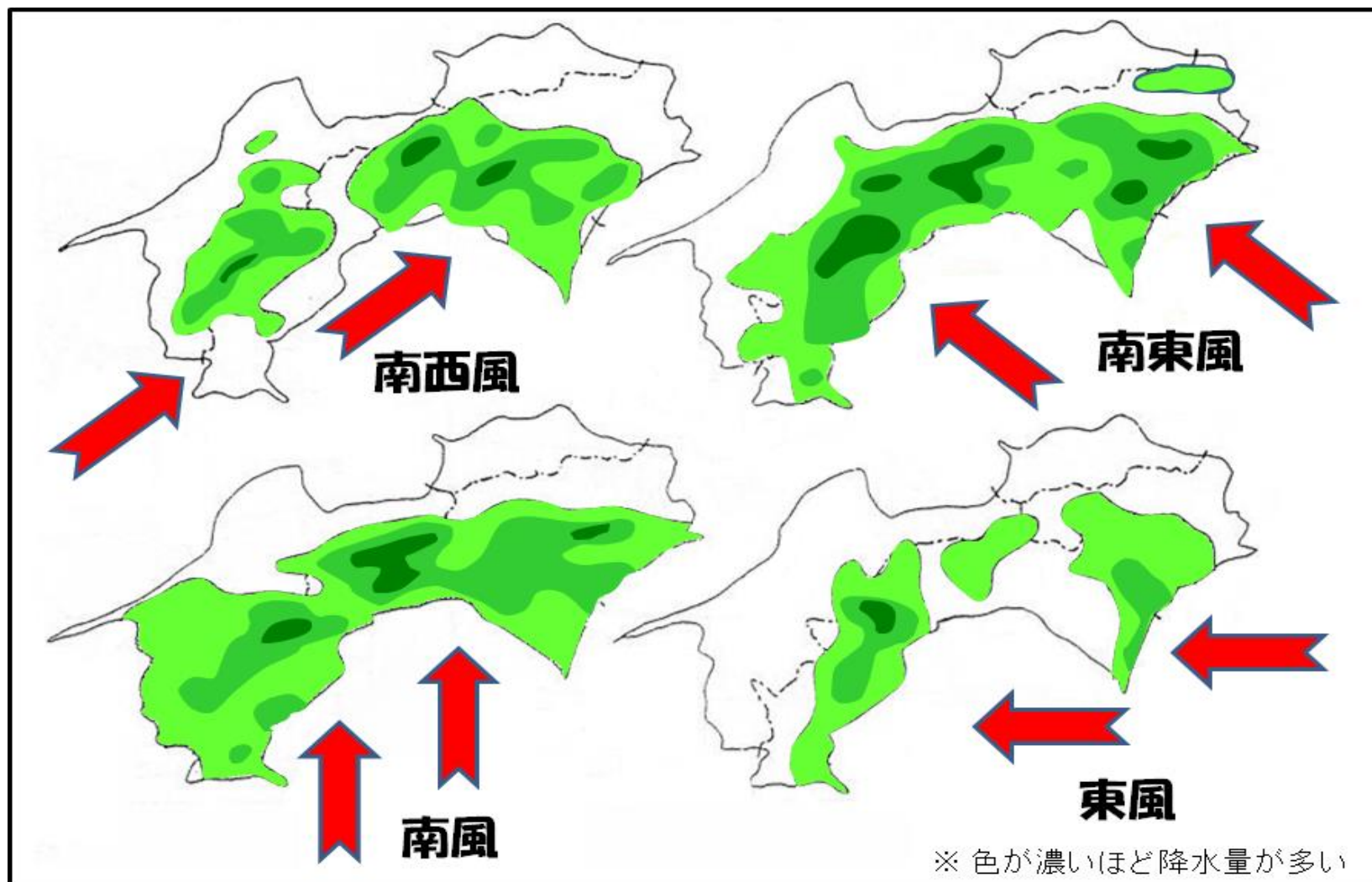
参考資料



高知県の地域特性

参考資料

上空1000m風向別の降雨特性



太平洋から多量の水蒸気をもたらす南よりの風で、山間部の地域ではまとまった雨となる。

警戒レベル相当情報 ～防災気象情報と警戒レベル～

参考資料

5段階の警戒レベルと防災気象情報

気象状況	気象庁等の情報		市町村の対応		住民が取るべき行動	警戒レベル
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	災害切迫 キキクル	氾濫発生情報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5
<警戒レベル4までに必ず避難！>						
大雨の数時間～2時間程度前	土砂災害警戒情報 高潮警報 高潮特別警報	危険	氾濫危険情報	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
大雨の半日～数時間前	※1 大雨警報 洪水警報 高潮警報に切り替える可能性が高い注意報	警戒	氾濫警戒情報	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
大雨の数日～約1日前	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 高潮注意報 大雨注意報 洪水注意報 早期注意情報(警報級の可能性)	注意	氾濫注意情報	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
				・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成